

2026.5月号 第479号

月刊 くらしの赤信号

発行 枚方市立消費生活センター

〒573-0032 枚方市岡東町19番1号

ステーションヒル枚方6階

TEL 072・844・2433 FAX 072・843・5501

まずは電話でご相談ください

相談専用ダイヤル：072・844・2431

午前9時30分～午後4時30分(土・日・祝日、年末年始除く)

困ったら
ご相談を！

枚方市立消費生活センターへの相談については、まずは電話でご相談ください。

海外からの不審な電話にご注意！

「+1」等から始まる知らない番号から電話がかかってくるという相談が寄せられています。

相談事例1



「+1」から始まる国際電話が多くかかってくる。電話に出ても無言だった。国際電話を受電拒否する設定をしたい。(60歳代)



相談事例2

自動音声で「数時間後に電話が使えなくなる」という電話があった。「1」を押せと言われて押したら、電話口に人が出て、名前と生年月日を答えたところ、間違いと言われ切られた。着信履歴から海外からの着信と知った。(80歳代)

アドバイス

- ・「+」から始まる電話番号は海外からの番号です。心当たりのない国際電話は詐欺の可能性が高いため、怪しい電話には出ない、折り返さないようにしましょう。
- ・電話に出ってしまった場合、個人情報絶対に伝えず、すぐ電話を切りましょう。
- ・国際電話を利用しない場合は利用休止申請等しましょう。
(固定電話) 国際電話不取扱受付センター 電話：0120-210-364
(携帯電話) 端末やOSによっては発着信の設定が可能です。携帯電話会社のサービス利用を検討しましょう。

※不安に思ったりトラブルになった場合、まずは電話で消費生活センターにご相談ください。



*「くらしの赤信号」は、地域啓発リーダーをはじめ市民ボランティアの方々のご協力で配布しています。

⚠️ 乳幼児のシール誤飲に注意！ ⚠️

【事件事例1】

・貼ってはがせるシールに食べ物のイラストが描いてあり、誤って娘が食べた。(1歳 女児)

【事件事例2】

・遊んでいてプラスチック製のシールを飲み込んだ。病院で全身麻酔をして喉頭部を広げ、シールを摘出した。(7か月 女児)

～気をつけるポイント～

●包装フィルムやシールがついている物や容器で遊ばせない

包装フィルムやシールは、口に入れると窒息のおそれがあります。子どもが誤って口にしないように、お菓子は包装を取ってから食べさせるなどしましょう。兄弟姉妹が遊んでいるデコレーションシールなどを触っていないか、床などに落としていないか注意を払いましょう。

●乳幼児が誤飲しそうなものを与えない。放置しておかない

3歳の子どもの口の直径はおよそ4cmで、ほぼトイレットペーパーの芯の直径と同じ大きさです。4cm未満の物はすべて子どもが飲み込むリスクがあります。

参考資料: 独立行政法人製品評価技術基盤機構[NITE(ナイト)]

■消費生活セミナー

①「知っ得！旅行の基礎知識～旅行トラブル Q&A～」

日 時: 令和8年5月22日(金)

午前10時00分～11時30分

講 師: 一般社団法人日本旅行業協会

①のお申込みは
下記QRから



②「知っ得！損害保険の基礎知識～暮らしの中の危険と損害保険～」

日 時: 令和8年5月27日(水)

午前10時00分～11時30分

講 師: 一般社団法人日本損害保険協会

②のお申込みは
下記QRから



①、②いずれも

場 所: 総合文化芸術センター別館4F 第5会議室

対 象: 市内在住・在職・在学の方

参加費: 無料

定 員: 30人(事前申し込み制、先着順)

手話/保育(1歳以上の未就学児、先着5人)

いずれも5月8日(金)までに要予約

申 込: 5月1日(金)午前10時00分から

市ホームページの専用フォームまたは電話・FAX

電話 072・844・2433 FAX 072・843・5501



枚方市立消費生活センター

消費者
ホットライン

い や や !!

188番

その手は
くらファン



『消費者ホットライン』は、全国共通の電話番号(188)で、消費生活センター等の消費生活相談窓口の存在や連絡先をご存知でない方に、お近くの消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。